

インドネシアのエンジニアリング会社への出資

平成 24 年 2 月 7 日
東洋エンジニアリング株式会社

東洋エンジニアリング株式会社（TOYO 取締役社長 山田豊）は、このたびインドネシアの大手エンジニアリング会社である PT. Inti Karya Persada Teknik 社(略称 IKPT：イーカーペーター)の株式を取得致しました。TOYO の持株比率は 47%で筆頭株主となります。

IKPT は 1982 年創業のエンジニアリング会社で、インドネシアの石油・ガス、石油化学・化学、インフラの各分野のプロジェクトにおいて豊富な EPC（設計・調達・工事）実績を有し、オフショア分野、LNG 分野、地熱発電分野での実績もあります。TOYO とは 20 年以上にわたり肥料プラント等の EPC での協業を通じ良好な関係にあり、現在もインドネシア向け大型肥料プロジェクトを共同で実施しています。

世界第 4 位の 2 億 4 千万人の人口を有するインドネシアの経済は、内需拡大により世界的な景気減速の影響も比較的軽微であり、年 6%を超える成長を続けています。この成長の維持・拡大には発電や交通等のインフラ整備が必要とされ、日本政府の官民インフラパッケージ輸出の重点国であると共に、日本企業をはじめとする外国企業の製造拠点設立や資源開発に伴う投資の拡大も見込まれています。

TOYO は、経済発展が期待される新興国において、現地に根を下ろした EPC 拠点のネットワークの拡大・充実を図るというグループ戦略の下、今回の出資を決定しました。これを機に、TOYO は IKPT へ技術やノウハウの移転を行い、インドネシアでのビジネス拡大を図り、更には、その他の国における TOYO 案件での IKPT との協業も視野に入れていきます。

出資先の概要

会社名	PT. Inti Karya Persada Teknik (略称 IKPT：イーカーペーター)
所在地	インドネシア共和国ジャカルタ市
事業概要	石油・ガス分野、石油化学・化学分野、インフラ分野等での EPC（設計・調達・工事）コントラクター
資本金	55 億ルピア（約 5,000 万円）
TOYO の持株比率	47%
受注高	約 330 億円（2011 年）
従業員数	約 820 人

お問い合わせ先
東洋エンジニアリング株式会社 広報・IR 室 [担当：佐藤、深沢]
TEL：047-454-1113



つなげる技術、つながる未来
おかげさまで東洋エンジニアリングは
創立50周年を迎えることができました。